

# 幕張新都心モビリティコンソーシアム モビリティ利活用WG (第3回) 議事要旨

---

1 日時 令和3年7月26日(月) 14:00~15:00

2 場所 オンライン開催

3 出席

イオン株式会社

イオンコンパス株式会社

イオンタウン株式会社

株式会社ヴァル研究所

株式会社NTTドコモ千葉支店

京セラコミュニケーションシステム株式会社

株式会社建設技術研究所

JFA夢フィールド幕張温泉湯楽の里

株式会社JTBコミュニケーションデザイン

株式会社JTB総合研究所

損害保険ジャパン株式会社

株式会社千葉ロッテマリーンズ

ビー・トランセホールディングス株式会社

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社

株式会社幕張メッセ

丸紅ネットワークソリューションズ株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

三井不動産株式会社

三井不動産レジデンシャル株式会社

三ツ矢エミタスタクシーHD株式会社

一般社団法人千葉県タクシー協会

公益社団法人千葉市観光協会

公益財団法人日本サッカー協会

幕張ベイタウン自治会連合会

千葉県

千葉市

4 議題

(1) 第2回WGの振り返り

(2) モビリティ利活用WG検討課題について

(3) 質疑応答

(4) まとめ、事務連絡

5 配布資料

- 資料1 第2回WGの振り返り
- 資料2 モビリティ利活用WG検討課題
- 資料3 まとめ、ヒアリングシート（案）及び幕張新都心日々活動人口

## ■議事内容

### 1. 開会

### 2. 議題

#### (1) 第2回WGの振り返り

千葉市より、資料1に沿って説明。

#### (2) モビリティ利活用WG検討課題について

イオンコンパス株式会社より、資料2に沿って次のとおり説明。

##### 【WGとして求めたい成果】

- ①「域内交通の最適化に向けた検討」…モビリティ利活用イメージの確立・提言・提案
- ②「課題・ニーズ・資源の把握」…提言・提案を補強するためのデータの可視化

##### 【PT設置の提案】

###### ①PTの設置について

モビリティ利活用に関連する課題解決に向けた取組みを集中的に議論・検討するために2つのPT（拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT、モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討PT）を設置するものとし、参加団体の専門的な知見や評価によりチームで協力して課題解決を行う。また、PTへの参加は任意。

###### ②PTの募集・運営について

PTメンバーについては、千葉市から発信するメールを用いて募集する（8月16日（月）まで）。各PTにはリーダーを設置し、PTリーダーを中心に運営する。

##### 【今後のWGの予定】

2つのPTで議論した内容をWGで共有・調整し、最適化に向けて方向性をまとめていくとともに、他WGから挙がってきた報告やヒアリングシート等で見えてきた課題・ニーズ・資源を踏まえてWG全体として議論の質を高めていく。

#### (3) 質疑応答

PT制について、次のとおり質疑応答。

Q：2つのPTは、どのような業種が参加した方がよいと考えているか。

A：各PTに知見がある団体に参加してほしい。それ以外の団体も色々な角度からの意見がほしいので参加してほしい。

Q：回遊性の向上を考えるPTは、例えば自動運転などの話にも広がると思うが、知見のある団体がWG自体に参加していない場合、PTはどうするのか。

A：千葉市から、自動運転WGなどの他WGと共有し、検討・意見を出してもらうようにする。

Q：2021年度のPTのゴールは何か。

A：資料2のとおり、2021年度にWGで取り組むべき事項として、以下の2点を掲げて

いる。その中で、PTは「域内交通の最適化の検討」に向けて取り組み、成果を出してもらおう予定である。

- ①域内交通の最適化の検討…モビリティ利活用イメージの確立・提言・提案
- ②課題・ニーズ・資源の把握…提言・提案を補強するためのデータの可視化

Q：幕張新都心の中で、移動の目的（意図）が複数ある中で、既存のモビリティを整理しつつ、どんなモビリティがあればよいかなどを議論し、最終的には「目指すべきまち（姿）」をアウトプットするイメージでよいか。また、実際に取り組むに当たっては、データが必要になるので、今後整理していくという認識でよいか。

A：そのとおり。可視化していくことになる。

#### **(4) まとめ、事務連絡**

千葉市より、以下のとおり説明。

- ①第3回WGまでの内容
- ②ヒアリングシート案のイメージ
- ③（千葉市から提供する基礎データとして）幕張新都心の日々活動人口

#### **4. 閉会**